

## 財団法人横浜企業経営支援財団

市内中小企業の経営支援対策の一環として

# 「緊急年末特別相談窓口」を設置!

昨秋のリーマン・ブラザーズの経営破綻に端を発した金融危機から「100年に一度」といわれる世界同時不況に伴う雇用環境の悪化や最近ではデフレ宣言がなされるなど、景気回復の道のは依然険しく、とりわけ中小企業においてはコストダウン競争、消費低迷による売上減や収益圧迫、資金繰りなど、非常に厳しい経営環境となっています。

このような経済状況の中、年末を迎えるにあたり、(財)横浜企業経営支援財団 (IDEC) では市内中小企業の経営支援及び安定化に向けて「緊急年末特別相談窓口」を設置します。

IDECは経営課題解決のためのワンストップ経営相談窓口としての機能を有するほか、金融機関及び関係機関や市内外大学と戦略的業務提携を締結しており、これら IDEC ならではの企業支援のネットワークを活用しながら、企業経営をきめ細かくサポートします。

### ■「緊急年末特別相談窓口」概要

#### 1 期間

平成21年11月27日(金)～12月28日(月)  
月曜日～金曜日 8:45～17:15

#### 2 場所

(財)横浜企業経営支援財団 特別窓口 電話：045-225-3711  
(横浜市中区太田町2-23 横浜メディア・ビジネスセンター7F)

#### 3 体制・内容

- (1) IDEC内に「中小企業相談緊急対策本部」を設置(本部長：IDEC事務局長)  
IDEC及び提携金融機関等と連携した広範囲な相談対応
- (2) 複雑な案件や深刻な経営課題・相談に対しての「プロジェクト」組成  
提携機関・団体や専門家、企業実務経験者などとの横断的でスムーズな対応
- (3) イノベーション力の強化  
企業を元気にする新たな事業展開、新製品・新技術など、産学広域大学との連携による新しいビジネスモデルの構築支援

(財)横浜企業経営支援財団(理事長 清水利光) IDECは、横浜市内企業の経営を支援する唯一の公的支援機関として、総合的・継続的な支援体制による事業を積極的に展開しており、昨年度からは経営支援体制の充実・強化を図るため、地元金融機関と大手銀行(YES パートナーズ:Yokohama Enterprise Support)や関係機関と戦略的業務提携を締結しています。

また、IDECでは市内理工系9大学とのネットワークの他に、市内企業と全国の大学の「知」を結びつける広域大学ネットワークを構築しつつあります。これまで、市外大学(東海大学)、県外大学(早稲田大学、同志社大学、関西大学、関西学院大学、山口大学、高知大学、立命館大学、広島大学、鹿児島大学、岩手大学、金沢大学)、海外大学(タイ:モンクット王ラカバン工科大学)＝計13校と産学連携協定を締結してまいりました。